

熊本県感染症情報 (12月6日～12月12日)

KKT 熊本県民テレビ 医療サイト事務局

◆◆◆ 感染性胃腸炎、水痘、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の報告が多い◆◆◆

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	36	50	百日咳	0	2
RSウイルス感染症	80	49	ヘルパンギーナ	25	7
咽頭結膜熱	25	22	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	81	76
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	67	64	急性出血性結膜炎	0	0
感染性胃腸炎	1152	996	流行性角結膜炎(はやり目)	13	8
水痘	104	94	細菌性髄膜炎	1	0
手足口病	4	1	無菌性髄膜炎	2	1
伝染性紅斑(りんご病)	30	43	マイコプラズマ肺炎	2	1
突発性発しん	26	30	クラミジア肺炎	0	0

- 感染性胃腸炎は、報告数 1152 件(前週報告数 996 件)と増加。
地区別では、山鹿、菊池、八代に多く報告がみられる。
年齢別では、1歳の 202 件を最多に幅広い年齢層から報告されている。
- 水痘は、報告数 104 件(前週報告数 94 件)と増加。
地区別では、水俣、宇城、八代に多く報告がみられる。
年齢別では、2歳の 29 件を最多に、9 歳以下からの報告である。
- 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)は、報告数 81 件(前週報告数 76 件)と増加。
地区別では、宇城、菊池、八代、人吉に報告が多くみられる。
年齢別では、3歳の 18 件を最多に、主に 10～14 歳以下からの報告である。

感染性胃腸炎	<p>今週の感染性胃腸炎の報告数は 1152 件と増加、1 定点当たりの報告数が警戒レベルを超えている地域は、熊本、山鹿、菊池、人吉、八代、有明、宇城、天草の 8 地域に増えました。県全体の平均でも、大きな流行であることを示す警戒レベルが続いています。子供の場合、元気がなかったり、不機嫌な状態が続く時はすぐに主治医の診察を受けてください。家庭では脱水を起こさないよう、水分補給に努めましょう。今の季節はウイルスを原因とするものが増加します。中でもノロウイルスは感染力がきわめて強く、医療機関や社会福祉施設、学校など集団生活の場で流行を起こすことがあります。家庭においても調理や食事の前、トイレの後などの手洗いをしっかりと行い、予防に努めましょう。患者の便や吐物に汚染された物の消毒には、次亜塩素酸ナトリウムが有効です。詳しくは、厚生労働省のホームページ「ノロウイルスに関する Q & A」(http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/12/h1208-1.html)(PC サイトのみ)をご覧ください。</p>
--------	--

◆◆◆ 年齢別発生状況 (インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点) ◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0～5ヶ月	6～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳以上
インフルエンザ	36				3	3		1	1	3	3	3	7	1		3	2	1	3	2	
小児科定点年齢	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20歳以上						
RSウイルス感染症	80	21	14	30	11	1	2	1													
咽頭結膜熱	25	1	3	6	7	3	1		2		2										
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	67			2	2	2	8	13	8	10	10	6	5		1						
感染性胃腸炎	1152	9	72	202	137	109	98	91	75	53	39	32	115	21	99						
水痘	104	2	6	28	29	17	6	7	3	2	1	3									
手足口病	4			1		1	1					1									
伝染性紅斑	30				2	3	3	7	4	3	3	2	3								
突発性発しん	26		11	12	1	2															
百日咳	0																				
ヘルパンギーナ	25		2	4	8	2	4	3	1	1											
流行性耳下腺炎	81			5	9	18	15	12	7	4	2	4	4	1							
眼科定点年齢区分	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0																				
流行性角結膜炎	13												1		2	5	3	2			
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳以上				
細菌性髄膜炎	1						1														
無菌性髄膜炎	2			2																	
マイコプラズマ肺炎	2		1	1																	
クラミジア肺炎	0																				



KKT 医療ナビ! Dr. テレビたん
<http://www.dr-tvtan.jp/>



情報提供：熊本県健康福祉部 健康危機管理課